

平成30年11月吹田市公民館運営審議会議事要約

日 時 平成30年11月16日(金) 13時30分～14時30分
場 所 吹田市役所教育委員会 大会議室
委員出席者 大西委員、小寺委員、秋山委員、芝原委員、松岡委員、亀田委員
永井委員
事務局出席者 木戸部長、小西課長、曾谷課長代理、市場主幹、田畑主幹、太田主査
稲垣主査、山口主任、吉田係員

1 あいさつ

小西課長
議長

2 事業報告

- (1) 地区公民館事業について ・ ・ ・ 事務局より説明 (別紙資料P1～P43参照)
- (2) 講座紹介「豊一地区公民館 運動講座」
- (3) 文化祭事業について ・ ・ ・ 事務局より説明 (別紙資料P44～P49参照)

(事務局) それでは資料の(1)から(5)までの説明をさせていただきます。1ページは共催を除いた公民館実施状況です。2ページは共催の公民館利用状況です。3ページから30ページまでは4月から10月まで行われました各公民館の実施内容です。31ページは各公民館11月の実施予定状況です。32ページから42ページまでは各公民館実施内容予定です。43ページは各公民館8月から10月までの利用状況です。以上です。

(議長) 地区公民館事業について質問がありますか。無いようなので(2)講座紹介「豊一地区公民館運動講座」について事務局より説明願います。

(事務局) この4月から体育指導員としてまなびの支援課に配属となりましたが、2年から3年前から運動講座を実施していただいている館が8館から9館ありますが、今年度豊一地区公民館より新たに依頼がありましたので御紹介させていただきます。表題は「自宅でできる簡単ストレッチ&体幹トレーニング」です。「自宅」ですということ、和室で実施しました。平日に開催すると高齢の方が多くなってしまい、働き盛りや子育て世代の方々にも来ていただきたく土曜日の午前中に設定しました。何名かはその世代の方々にも来ていただきました。内容は最初になぜ運動が必要かということ、を講義しました。認知症予防としてデュアルタスク運動、コグニサイズという運動を高齢になってからやるのではなくて若いうちから実施することが大切ということ、そしてアイスブレイキングも兼ねて認知症予防にもなる頭の体操的な右手と左手と違う動きをする運動を実施しました。この運動は年齢に関係なくできたり、できなかつたりします。主運動に入り、準備運動として、ストレッチ体操を行いました。肩が凝る方が多く、肩こりの予防・解消として肩甲骨を動かすストレッチ体操を多く行いました。

主運動では体幹トレーニングとして3つの運動(資料2の3ページ上段参照)をメインで行いました。

この3つの運動は腹筋、背筋、胸筋、殿筋、腰回り等、いわゆる抗重力筋にあたる筋肉を鍛えます。現代人は生活が便利になるにつれて抗重力筋が衰えてきていると言われていています。この3つの運動は、10秒から20秒その姿勢を保持しますが、道具を使わず自宅で気軽にできるので、紹介しました。

最後は仰向けになっていただいて、普段経験しない腹式呼吸をして整理運動に入り終了しました。参加者から「気持ち良かった」「またやってみたい」という感想を頂き、このような事業を行うことで新たな健康作りに対する知識を持ち帰って頂き良かったと思います。以上です。

(議長) 私は80歳まで働いて、100歳でマラソンランナーというのが夢ですが、テレビ体操を6時25分から毎朝しています。健康でいるための体幹トレーニング等は写真ではなく、動画でまとめていただいたら解り易いと思います。そして、テレビ体操のように家でも見ながらできるようにしてもらえたら良いと思います。テレビで放送できたらよいと思うのですが。

(事務局) 吹田市のホームページでまなびの支援課に入ってくださいと、バーチャル生涯学習センターがございます。ウェブ上で講座を閲覧できるようになっております。その中で、一部健康に関する実技の講座や、学芸員が説明する講座等がございます。今後はいろんな分野の講座を広げて内容を充実させるため、諸問題を解決していきたいと思っておりますが、運動に関しては今のところウェブで見られるようにしております。

(副議長) 今の体幹トレーニングの事ですが、今回全国女子高校駅伝に薫英高校が出場します。その選手達が、練習の合間に体幹トレーニングをよく行っているのですが、それをテレビで放送すると、見た子供達が駅伝の強いチームが行っているのだから私もあのようなトレーニングをすると走るのが速くなると思い、広まっていくと思います。

(議長) それでは文化祭事業についてよろしく申し上げます。

(事務局) 資料では44ページから49ページをご確認ください。今回は29館の内12館を御紹介させていただきます。

まず、10月27日(土)、28日(日)実施の吹三地区公民館からです。吹三地区公民館は非常に狭隘な館ということもありまして、同じ地区にあります勤労者会館の大研修室において演芸発表をされておりますが、その前に退任館長感謝状贈呈式を執り行いました。長期間吹三地区公民館のために御尽力頂いた小林前館長へ原田教育長より、感謝状を贈呈いたしました。その後山上現館長に御挨拶頂いた後、地域の子供達によります合唱や合奏が披露されました。

10月27日(土)、28日(日)実施の吹六地区公民館では、前回会議で御紹介したひょうたんのてんとう虫が綺麗に色を塗られ、展示してありました。その他狭い館内のスペースを有効に使われ、地域の子供達の作品も多く展示してありました。

10月27日(土)、28日(日)実施の片山地区公民館では児童センターと高齢者いこいの間と3館合同で開催され、多くの作品が展示されていまして。特に今年はクアルテット・ロッソのバイオリンコンサートが開催され、会場に入れなかった方でも、食事をしながら鑑賞できるようにモニターも用意されていまして。大変にぎわっており、我々が到着した時には既に満席でした。

11月2日(金)、3日(土)実施の西山田地区公民館では入口を入ってすぐのところの地震に関しての展示が目を引きました。今年は大きな地震をはじめ自然災害が続き、防災に関して改めて考えざるを得ない年になりました。西山田地区公民館では、100円ショップでそろえられる物や、防災グッズが展示されていまして。体験コーナーでは竹を使ってカエルのキーホルダーを作ることができ、私も実際に作らせて頂きました。

11月3日（土）のみ実施の豊一地区公民館です。豊一地区公民館は前面の道路の使用許可を取りオープニングセレモニーを実施しました。また、退任館長感謝状贈呈式も執り行い、教育長より田中前館長に感謝状が贈呈されました。オープニングの最後は力強い太鼓の演奏と地域の子供達による南中ソーランが披露されました。館内の展示も多く、オープニングが行われた玄関前では、模擬店や子供が楽しめる催しものも行われていました。

11月3日（土）、4日（日）実施の吹一地区公民館は内本町コミュニティセンター多目的ホールで舞台部門を本館で展示部門を開催されました。私達は、演技発表が行われている内本町コミュニティセンターの方へ寄らせていただきました。舞台では小角前館長への感謝状贈呈式が行われました。小角前館長は館長を退任された後も吹一地区公民館の企画運営委員として御尽力いただいております。演技発表では、吹田第一小学校の児童による合唱や太極拳の演武等が披露されていました。

11月3日（土）、4日（日）実施の山手地区公民館は両日に作品展示等、また、11月11日（日）に演芸発表会を実施しました。作品展示では所せましと様々な作品がならべられていました。また、講座により作成された作品の展示や子供向けの体験コーナーもあり、世代を超えた交流が行われていました。山手地区公民館は来年度は新築移転した新館での文化祭となります。

11月3日（土）、11月4日（日）実施の北千里地区公民館は北千里駅からのアクセスが良いので公民館までの道のりに文化祭が開催されていることが分かる横断幕を掲げる等工夫をされていました。館内では展示と演芸発表が行われていました。陶芸グループの太陽の塔が色んなポーズをとっている作品が印象的でした。演芸発表では琴の演奏が行われていて表情がいきいきとされていました。展示と演芸を見てグループ活動が活発に行われていることが伝わってきました。和裁グループで最高齢90歳代の方がおられ、脳出血で倒れられましたが、リハビリも兼ねてグループ活動に参加され、現在では生きがいになっているそうです。また、写真展示では水貝館長自ら講師になっておられる講座も紹介されていました。

11月3日（土）、11月4日（日）実施の吹田南地区公民館は建て替え移転後、初めての文化祭となりました。館内の展示は解放感があり、ゆったりと鑑賞できる環境になっていました。展示は陶芸の作品も多く、子供から大人までの作品が並び、それぞれの味わいがありました。

11月4日（日）実施の豊二地区公民館は文化祭と書かれたアーチと軽トラックの荷台におかれた看板で晴れやかな雰囲気を出していました。館外では隣接する公園でゲームコーナーやぜんざいコーナーにぎわっていました。館内の展示はフラワーアレンジメント、絵画、写真、色々なクラフト作品が展示されていました。展示の特色としては自治会単位での出展となっていました。

11月10日（土）、11月11日（日）実施の千三地区公民館は、公民館前の敷地を使って各自治会単位で多くの模擬店やフリーマーケットでにぎわっていました。館内では作品展示と演芸発表が行われていました。演芸発表では地元の幼稚園児たちの合唱が行われていましたが、その音声が表示室まで流れる工夫がされていました。また、千三地区公民館の歴史と取り組みをまとめた映像がディスプレイに映し出されていましたが、この映像の編集は館長自らされたそうです。

11月10日（土）11月11日（日）実施の北山田地区公民館は、入口に設置されましたバルーンアーチは毎年の名物となっております。展示では部屋だけではなく、廊下や階段の壁を有効利用されていました。目線より上は大きな展示物、下は小さい展示物を置く等工夫をされている事を感じました。

このように、各地の公民館でそれぞれの個性と、日頃の活動の成果を発揮されている光景を数多くみることができました。各館の文化祭の巡回については、時間の都合上各館にゆっくりできず、足早

に失礼させていただくことになるのですが、各館の実行委員の皆様が熱心に解説、御案内いただき、大変勉強になりました。今年は地震、台風と大きな災害に見舞われましたが、文化祭期間中どの館も秋晴れの下に開催することができて良かったと思います。以上で各館の文化祭の紹介とさせていただきます。

(議長) ありがとうございます。パワーポイントで説明され非常に解り易かったです。委員の皆さん何か質問はありますか。質問がなければ、みなさん自分の地区以外も見に行かれたと思いますが、感想を順番にお願いします。それでは副議長からお願いします。

(副議長) 2, 3の公民館を回りましたが、同好会の作品につきましては非常に立派な物をつくっておられました。しかし、同好会の方々は先生も含め20年以上続けておられる方が多く同好会の高齢化が進んでおります。これからは若い方々も来ていただけるよう館長も含めて良い案を出していただきたいと思います。

(A委員) 私は豊一地区公民館のオープニングと山手地区公民館と吹二地区公民館を見させていただきました。豊一地区公民館は地域の子供の数が増えて演芸発表の太鼓等で地域子供の力というものを感じました。山手地区公民館と吹二地区公民館は午後2時以降に行きましたので、空いていてゆっくりと展示の作品を見ることができました。

(B委員) 今年は台風の後忙しくて、日曜日仕事で公民館の文化祭は回れていませんが、北千里地区公民館は昔は子供の発表がありましたが、なくなったと感じています。しかし、昨年あたりから北千里高校のOBが来たり、外大の外国籍の学生がきて自国の料理をふるまったりして雰囲気が変わってきたと感じています。ただ北千里地区だけかもしれませんが、50歳代、60歳代の方が参加されるのが少なく、70歳代の方がメインになっています。つまり若い世代が公民館に来ていないと思います。それは公民館に魅力が乏しいからだだと思います。そこを改善していかなければならないと思います。

(C委員) 私は公民館長として7年文化祭に携わってきました。一番心配なのが高齢化ということですね。同好会の方若い人を集めましょうと言ってもなかなか集まらない。中年の方がきても高齢の方々の輪になかなか入っていけないというのが現状です。演技発表でも踊りなどは年々踊り手が減ってきています。また、私も来年で終わりますが、子供達を取り込んでいく努力をしなければなりません。工作教室を実施しても他の公民館と比べものにならないくらい参加者が少ないです。次の館長に引き継いで魅力ある講座を実施していただきたいです。

(D委員) 私は片山地区公民館と吹三地区公民館にいきました。地区によりそれぞれの個性があるなと感じました。吹三地区公民館には準備から手伝いましたので大変さがよくわかりました。各種の親子教室を充実させ親も子も取り込んでいくこと、それと継続が大切だなと感じました。

(E委員) 私は千三地区公民館の企画運営委員ですので千三地区公民館につききりでした。初日に子供将棋大会を実施しましたが、総勢80名が参加しました。将棋が流行っているので将棋の講座を実施したのは良かったと思います。企画運営委員さんも比較的若い方も入って頂いていますので、講座等高齢になられる前の年代の参加者も多くおられます。隣接の保育園の運動場を借りてキッズコーナーを実施しました。内容は子供の体力測定コーナーとおもちゃ交換コーナーを実施しました。オープニングでも近くの保育園の子供達に出てもらい保護者関係もたくさん来られました。全体的には近年見られない多くの大人と子供の参加で盛況でした。

(議長) 私は4年間ぐらいですべての公民館を回ろうと思っており、今年も自転車で出発したのですが、なかなか公民館が見つからないと思いました。また、展示品ですが、サークルでの展示が多く、

個人の出展が少ないと感じました。

(A委員) 高齢化といいますが、老人力と申しますか、70代の方が地域の若い方々を引っ張っていくというそんな交流の仕方もあると思います。

(C委員) やっぱり70代の方は足腰が弱って階段がネックになると思います。

(A委員) 公民館に関わる人は定年退職した方、地域密着の主婦、子供会の保護者の方が中心になると思います。40代・50代のお勤めの男性の参加は難しくもっと若い保護者の方は参加なさっています。しかし、お子さんが中学ぐらいになると来られなくなります。その方々が戻ってこられるような工夫が必要だと思います。

(副議長) 子供は公民館の対象ではないという考えがあったと思います。しかし、子供の居場所として空いている部屋は保護者が一人いれば解放しても良いと思います。そうすれば公民館と地域の子供達との繋がりができてくると思います。それから高齢化の問題についても企画運営委員が若い方に代わってきているので、公民館にも変化がみられるのではないかと期待しています。今は過渡期だと思います。

3 その他

(1) 台風21号、24号に伴う被害状況と避難対応について

(事務局) 9月4日台風21号及び9月30日台風24号の被害状況等について報告させていただきます。台風21号における主な公民館への被害についてですが、強風による窓ガラスの破損、エアコン室外機の転倒、施設看板の破損、雨樋などの金具破損、網戸が吹き飛ばされるなどがありました。市内の一部で停電が起り、豊二、千二、佐井寺のトイレを住民の方に開放したり、また別の地域協力により、公民館へ避難された方を、校区の小学校へ避難・案内するなどの対応も行われました。建物の大きな被害としましては、千一地区公民館・千一コミュニティセンター屋上フェンスの一部強風により落下したなどがありました。幸いにも、公民館建物本体の大きな被害や、吹き飛ばされ部品によって他への被害を与えたことはありませんでした。

千一地区公民館・コミュニティセンターの屋上フェンスにつきましては、翌日以降撤去しました。北山田地区公民館の屋上に設置されたエアコン室外機が転倒しましたが、倒れた室外機を元のように起こしたところ、正常に動くようになりました。その後、9月30日の台風24号については、幸いにも公民館への被害は殆どありませんでした。台風21号にて被害のあった公民館については、順次修繕を行っています。

また、台風通過後も広報課から発信された、市の支援情報を各公民館入口付近に掲示し、公民館を通じて市民の方へ広報を図りました。避難所の開設状況・避難者数の説明をいたします。台風21号9月4日(火)は自主避難所として、29公民館及び市民ホール、市民センターの計45か所開設しました。時系列で説明いたします。午前6時00分から市職員が各自主避難所へ配置され、受入体制を取りました。正午の時点で公民館全館で53名を受入れしました。午後3時過ぎ最接近、風のピークがきました。午後8時以降は、自主避難者は大半が帰宅されましたが、一部の館において、そのまま公民館に泊まれた方があり、そのほとんどは翌日に帰宅されました。千二地区、豊二地区、佐井寺地区公民館においては停電となったため、実際には学校等の近隣施設へ移動してもらうなどの対応となりました。

停電地域においては、高層マンションでEV停止、水道の断水などがありました。マンションEV停電で、階段の移動が大変ということで、公民館を居場所とされました。9月30日の台風24号に

ついて時系列で説明させていただきます。自主避難所として公民館と市民ホールの計35か所が開設されました。午前6時47分暴風警報が発令されました。雨のピークは午後5時から午後9時で風のピークは午後4時から午前0時頃と予想されていました。午前10時から災害対策本部より、市職員が各施設2名配置され、受入体制を取りました。公民館事務員は午後3時をもって帰宅指示を出しました。

今回の台風では、午後から自主避難者が来館し、午後7時の時点で300人を超える自主避難者を受入れました。26館で292人が避難されました。ピーク時には各地域の自治会館、集会所なども自主避難者受入れ協力をいただきました。雨風は午後10時頃には収まり、午前0時頃までに警報は解除され、自主避難者の殆どが夜のうちに帰宅されました。夜間の移動を控えた方が、翌朝7時までそのまま公民館に泊まられた方がおられましたが、翌朝に全員帰宅されました。以上です。

(2) 次回会議の日程について・・・事務局より説明

(地域教育部長) 本日も貴重な御意見ありがとうございました。私は十何か所の文化祭をまわらせて頂きました。どの公民館も工夫をされ集われておられるみなさんが、笑顔でおられこちらまでうれしくなりました。また、私は地元の公民館の一スタッフとしてお手伝いさせて頂きました。みんなで楽しく行事を進めていくことは人とのコミュニティを深め幸せを感じました。人とお付き合いは最高だと改めて思いました。先ほど地震や台風の災害の話も出ましたが、最高の防災になるのは地域の人との輪だと思います。それを担っているのは公民館ではないかと考えております。高齢化の話もありましたが、色んな世代の方が公民館に集えるよう、先ほど副議長もおっしゃっておられました井戸端会議ができるスペースがあってもいいのではないかと思いますので、今後も引き続き御意見をよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

次回会議の日程・・・平成31年2月22日(金) 午後1時30分から開催
吹田市教育委員会 大会議室 (さんくす3番館4階)

閉会あいさつ 副議長

— 終了 —